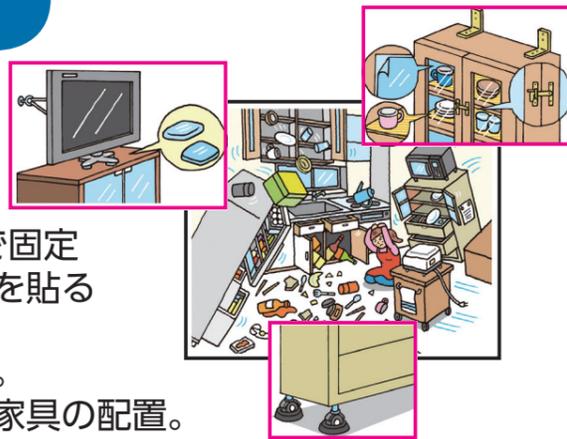


地震について知ろう！

地震への備え

- 家具、家電の転倒防止の対策をしよう！
対策の例
 - ・L字金具や、ベルト、滑り止めシール等で固定
 - ・ガラス戸に止め金具、飛散防止フィルムを貼る
- 家の中の安全を確保しよう！
 - ・布団に倒れてくるような家具をおかない。
 - ・出入り口や、通路を確保できるような、家具の配置。
- 家族で話し合おう
 - ・連絡方法や、役割分担、避難方法等をあらかじめ話し合っておきましょう。



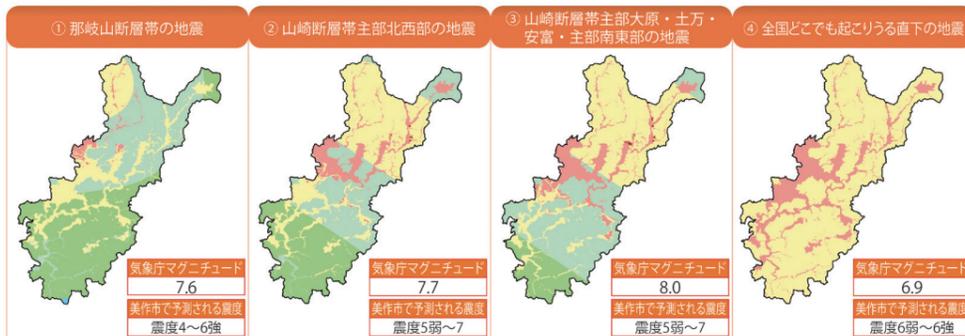
災害発生時、被災地エリア間の電話はつながりにくくなります。あらかじめ遠方の親戚や知人に連絡をとることを決めておけば、安否確認に役立ちます。

地震が起きたら（緊急地震速報を確認したら）

- ・窓際や棚から離れ、テーブルの下に隠れ、身を守りましょう。
- ・揺れが収まったら火元の確認をしましょう。
- ・外にいたら、落下物に注意して、手荷物などで頭を守り、建物から離れた場所もしくは、頑丈な建物に避難しましょう。
- ・エレベーターの中にいたら、すべての階のボタンを押し、停止した階で降りましょう。

美作市地震防災マップ ゆれやすさマップについて

このマップは美作市に影響を及ぼす可能性のある地震としてあげられる①那岐山断層帯の地震、②山崎断層帯主部北西部の地震、③山崎断層帯主部大原・土万・安富・主部南東部の地震、④全国どこでも起こりうる直下型の地震の予測震度を重ね合わせ、最大となる震度を示したものです。地震対策の参考としてください。



ゆれやすさマップの活用方法

- わが家が建っている地盤のゆれやすさを確認しましょう
- よく行くところ、よく通る道のゆれやすさを確認しましょう
- 避難経路や避難場所を確認し、家族・地域で安否確認の方法などについて話し合っておきましょう

凡例

- 震度4
 - 震度5弱
 - 震度5強
 - 震度6弱
 - 震度6強
 - 震度7
- このマップに示す予測震度は、震源の位置や地震の規模を仮定したものであるため、地震の発生の仕方によってはこれより強くなったり弱くなったりすることがあります。

美作市地震防災マップ ゆれやすさマップ（抜粋）

4 【震度4】

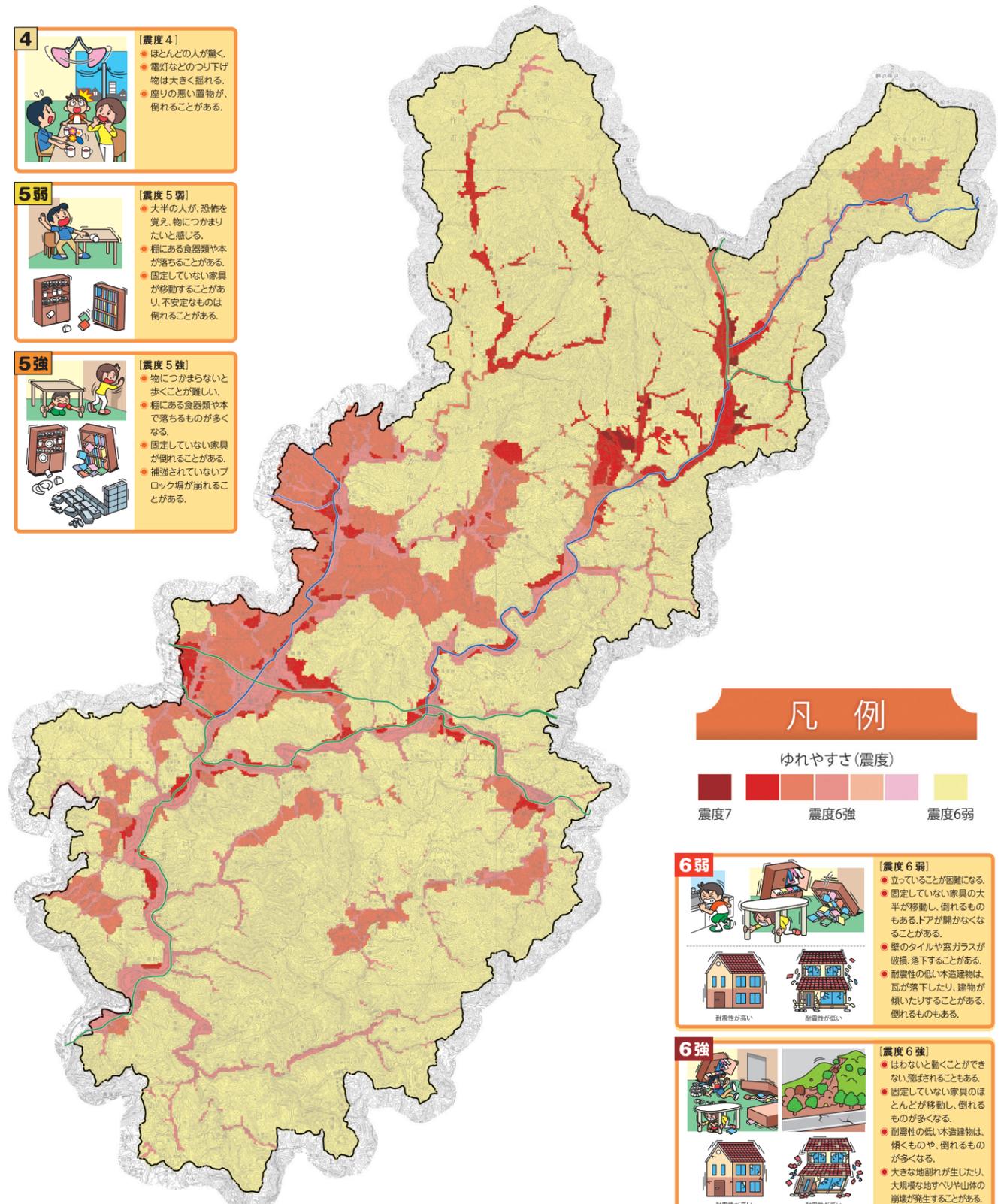
- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が倒れることがある。

5弱 【震度5弱】

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5強 【震度5強】

- 物につかまらなさと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。



6弱 【震度6弱】

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることもある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強 【震度6強】

- ほわんと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

7 【震度7】

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。

※上記のマップは抜粋したものです。原本は美作市ホームページで確認できます。

このマップの問い合わせ先
美作市都市整備部都市住宅課
Tel 0868-72-6697